

「広報」



あふ



2-3 12年ぶり

一宮大祭

2008

9

4-5 よ〜い、まめかえ／ふるさとへの想い

6 村の話題／ホテル知夫の里奮闘記

7 頑張れ知夫里っ子／有馬温泉桜記念植樹

8 夏の思い出

vol.184

12年ぶり

一宮大祭

納

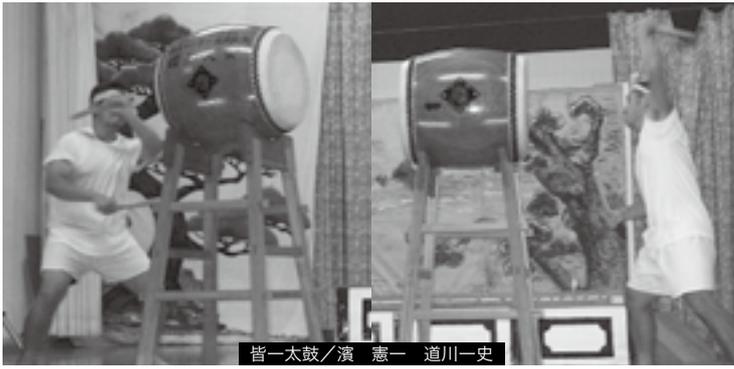
一宮神社

昭和四十一年八月

7月26日に一宮神社芝居小屋において前夜祭として奉納神楽、浦安の舞と村内外からの参加者による奉納演芸が行われました。27日は祭典、神輿が行われ、前夜に引き続き奉納演芸があり観衆の目を楽しませてくれました。中学生による浦安の舞、白浪五人男にはひとときわ大きい歓声があり、知夫村の伝統芸能のすばらしさを感じさせてくれました。

2008年

7月26日・27日



皆一太鼓/演 憲一 道川一史



奉納神楽 えびす舞



箱根の人/竹川道子



よいよい(七福神)/堂下勝也 演 辰成



おしどり道中/西谷千晶 奥本哲男



総合司会/仲 克忠



俵星玄蕃/猪口マサ子



フィナーレ「キンニヤモニヤ」

事務局長/奥川光宏



牛泳ぎ音頭/崎 幸子 横川八代枝 西村秀美



よいよい(七福神)

飛び入り ご祝儀



こども神輿



ちぶりソーラン 知夫里島イケメンー同



先人が育んだ貴重な伝統文化を守るために、12年ぶりの一宮神社夏季大祭を開催したところ、沢山のご参加、ご寄附をいただき大変ありがとうございました。

今後ともふるさとを深く愛する一人として村の伝統文化を守り育てるつもりですので皆様の温かいご支援、ご協力方宜しくをお願いします。

大祭実行委員会委員長 西谷 信幸



祭りを終えて



まめかえ

この夏帰った人

あんまりじゃ
ねえか〜。

あんだえかえ。



豊川市 佐藤 政子 (60歳)
堺港市 仲濱 昭世 (59歳)
(中学卒業以来の出会い)

まめに働いています。

松江市 山仲 元司 (52歳)
出雲市 山本美紗子 (23歳)



看護師でがんばってます。

知夫里が一番だわい！

宝塚市 荒木 邦洋 (63歳)



命の尊厳・看護師を
目指しています。

舞鶴市 隠木 太雅 (20歳)



母がお世話になっています。

神戸市 大空 隆秀 (53歳)
大井 大空 栄 (93歳)



今年は盆踊で一周回りました。

それぞれの人生を
歩んでいます。

神戸市 奥野 (渡辺) 美樹 (39歳)
米子市 高田 (山本) 清美 (39歳)



ふるさとが大好き。

松江市 隠木 夏子 (24歳)



盆には皆さん
帰ってくださいね。

京都市 崎 健一 (37歳)



知夫のいい所を
再発見しました。

豊田市 奥本三樹雄 (63歳)



地蔵さんの水がまっで、
うめいど。

桑名市 仲濱 勝行 (34歳)



独立してホームページ
デザイナーをしています。
大阪府 原田 (渡部) 純世 (32歳)
グラフィックデザイナーで
頑張っています。
大阪市 崎 加奈得 (23歳)



知夫里は何にも
言うことないわ。

神戸市 杉山 秀 (56歳)
豊岡市 前向 利宣 (51歳)



今年の花火は良かった。

松江市 山本慎一郎 (27歳)
大阪市 山本さおり (26歳)



のんびりさせて
もらいました。

豊田市 中西 征治 (66歳)



盆踊り、最高ですね。

松江市 仲 真樹子 (34歳)



夢は美容室の開設。

松江市 福山 康太 (26歳)





えっと、飲んだわい。
さいたま市 道川 英治 (58歳)



久しぶりの同窓会でみんなに会いました。
知夫里の花火はきれいだったなー。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 境港市 中濱 俊博 (31歳) | 郡 西谷 泰平 (32歳) |
| 大阪市 研 (鹿島) 美奈子 (31歳) | 大阪市 原田 (渡部) 純世 (32歳) |
| 大江 徳若 (仲) 朋子 (32歳) | 大阪府 河井 (鹿島) 由佳 (31歳) |



まめでなく!!
境港市 渡邊要一郎 (44歳)



牛を見に帰りました。
境港市 井尻 耕作 (60歳)



毎年帰っています。
大阪市 鹿島あゆみ (29歳)



みんなまめでどー。

- | |
|----------------|
| 西宮市 崎 周二 (57歳) |
| 尼崎市 崎 衛 (59歳) |
| 郡 八ナ (82歳) |
| 尼崎市 崎 義弘 (53歳) |
| 三田市 崎 勝美 (61歳) |



ふるさとに毎年帰る方に
皆勤賞はいかがですか。
大阪市 菊地 純一 (61歳)



母の美味しい料理を食べに
毎年帰っています。
宇部市 前井出文浩 (28歳)

八月十四日に役場において、三名の新成人をむかえて成人式を開催しました。式典後は、ホテル知夫の里で会食を行い、海上保安庁の巡視船の船内見学を行いました。

平木 亨治 (仁夫)



今年に残念ながら全員そろうことはできませんでしたが、それでも三人で今何をしているのかや、昔の事などを話し楽しみました。夕加さんは以前よりも明るくなりました、邦彦君はメタボになっていました。二人とも変わっていて新鮮さも感じました。

江川 夕加 (来尾)



早いもので中学を卒業して五年も経ちました。亨治君や邦彦君とも五年ぶりに会い、なつかしい感じでした。あと二人そろわなかったですが、またいつか五人そろっていろいろお話ができれば良いなと思います。

ふるさとへの想い

「ふるさとの山に向かいていうことなし、ふるさとの山はただありがたきかな」
(石川啄木)

今、私は、卒業してずっと同じ仕事を続けていますが、まさかこんなに続けられたとは思っていません。意外に続けられていて自分でもビックリしています。どこまで続けられるかわかりませんが、できる限りまで頑張っていきたいと思っています。

(都合により隠木太雅さん、柿木桜子さんは欠席されました。)



松尾 邦彦 (郡)

私の同級生は五人おり、全員そろうかなと期待していましたが、おりました。残念ながらそろうことはできませんでした。それでも江川さんと平木君に会うことができ、今のことや昔のことを話し、楽しむことができました。

今、私は、島根大学の総合理工学部の物質科学科で物理学を学んでいるので、それが将来のために役立てるよう頑張っていきたいです。



村の話題

島根県ちびっくレスリング交流大会

レスリング（格闘技）を通じて、健全な身体と精神力を養うと共に相手をいたわる優しい心と、豊かな人間性を育むことを目標に川本博樹さん（仁夫）がはじめたレスリング教室が十三年を迎えるにあたり、八月二十三日にレスリ



大会長
川本博樹（44歳）

ングの普及と交流を目的に知夫小中学校体育館で「島根県ちびっくレスリング交流大会」が村内外からの参加者も交えて盛大に開催されました。

当日は、北京オリンピックの女子レスリングのメダルの興奮も覚めやらぬ中での技の応酬に、観戦に来られた方は皆さんレスリングのとりこに。試合前日は、海水浴、島内観光、バーベキューと島外から参加された方と更なる交流も深めました。大会運営関係者の皆さん大変ご苦労様でした。

のんびり 隠岐で海遊び

七月十九日から八月十日まで知夫里島ならではの浅島の無人島での素もぐり体験をはじめ、開放感あるゆつたりとした時間を七十七名の参加者が共有し、存分に楽しんでいただきました。



第二十回さざえのつかみ取り



知夫の夏のイベントとして定着した「さざえのつかみ取り」。今年も八月二日にリピーターの方を含め、七十六名の参加者を得て、手づかみで採るさざえの感触を楽しんでいただきました。

牛の海泳ぎ

ホテル宿泊集客に二役と、平成十六年より行われている知夫里島ならではの「島根県トップブランド事業」。今年も四月一日～九月三十日まで、多くの観光客の方を楽しませていただいています。



花火大会お礼

村内外から沢山のご寄附をいただき大変ありがとうございました。知夫ならではの間近な花火の爆発音に感動していただいたかと思えます。今後とも宜しくお願いします。

実行委員長 崎 慎吾（27歳）



ホテル知夫の里奮闘記

崎隆ホテル支配人が、長年の関西知夫人会事務局長としての手腕を買われて今年4月から就任されました。当初はその手腕に職員もとまどい気味でしたが「お客様は神様です！」を合い言葉に現在、毎月黒字経営が続いています。夏限定の軽食喫茶「赤灯台」のオープンも手がけ大忙し。その蔭には知夫里島観光親善大使の小坂悦子さんと愛妻の満子（みちこ）さんの温かいサポートが見逃せません。何よりも地元の方に愛されるホテルを目指しているとのこと。皆様の温かいご支援とご理解をお願いします。

支配人 崎 隆



副支配人 加藤 智子



長畑 一裕



山根 和博



古谷 タツ子



小坂 悦子



崎 満子



僕らは

は関西在住のアウトドア倶楽部・大阪ファミリーです。去年10人位で素潜りができるということだけで下見がてら来てみたところ、海は綺麗でさざえは大きくて、自然が多くて景色や人情もよかったので、今年は15人で子供も連れてプライベートビーチで楽しみました。また、赤はげ山での夜景や星空は本当に綺麗でした。今回も去年同様に知夫の里に泊めていただきました。食事が去年と違い品数や分量や味も良くなり、何といっても朝御飯の時にためざしと温泉玉子は最高においしかった。晩御飯は倶楽部のメンバーの口が肥えているため、ちょっと味が薄いか刺身の表面が乾いてるとかで少し残念！肉も少しあればよかったかも。あとはホテルの中に飲める場所や売店の食べ物の品が少ないため、食事後の夜食がないから腹が減って最悪や！もっといろいろ食べる物があれば買うのにな～。もちろん飲める場所があれば酒も飲み、また、いろいろな人間関係の交流も増えたら知夫の里のいい所の情報交換ができていいかも…。来年は今年以上のメンバーを連れて2泊3日で来ます。

大阪ファミリー代表
浜野 英明

ちぶり最高～!!



知夫里島は最高



頑張れ！知夫里っ子

全国高校総体出場！

安来高校2年在学の村尾航司君(郡)がソフトテニスの部で島根県代表として埼玉総体に出場しました。2回戦で優勝候補の高田商業(奈良県)に敗れたものの知夫中学校ソフトテニス部の先輩の大活躍に後輩は大喜び。良き目標となりました。



島根県中学陸上2連覇！

全隠岐陸上の新記録を打ちたてて挑んだ島根県中学陸上1500mで見事に2連覇を果たした中学2年渡辺涼太君(大江)。島根県代表として中国大会に出場し、昨年と同様入賞を果たしました。10月には、横浜での第39回ジュニアオリンピックへ島根県代表として出場すること。更なる期待が寄せられています。



全隠岐陸上・新記録！

火の国、熊本より1ターンで来られた小学6年の永谷麗華さん(大江)が全隠岐陸上800mでみごとに大会新記録を樹立しました。「速いのはお父さん似」とお母さんのマリさんの顔には満面の笑みがこぼれています。



西谷知紗展開催

知夫村郡に在住の西谷知紗(本名・千里)さんが、6月5日から11日までの間、松江市西嫁島町にあるアートサロン一陽(いちよう)において「桜庭(さくらば)に海風」と題した作陶展を開催しました。

自然豊かな知夫村で感性を磨いた作品は、訪れた方に素朴で繊細なイメージを与えており、最近はファンも次の作品を心待ちにしていると。毎年1回の本土での開催はこれまでは松江市のみ



でしたが、今後は県外での展示も視野に入れていきたいそうです。また、知夫や海士、西ノ島に訪れた観光客にイワガキに描く絵も教えています。「常に自分の周りであって自分と一緒に生きている魚、海藻、野の花等を陶器に映すことで自己表現できれば」とのこと。知夫里島から発信する作品に村内外から期待が寄せられています。

有馬温泉桜記念植樹

知夫中学校第13期卒業生(昭和35年卒業)が、昨年4月に有馬温泉で同窓会を行い、幹事の村尾正男さんの発案で有馬温泉寺境内にしたら桜を同窓会記念として植樹しました。

1年後の今年の4月に、同窓会に参加された宝塚市在住の杉山富代(旧姓道下)さんが見に行ったら、数輪の花が雄々しく咲いて、そのうち桜を見る同窓会が開かれることを楽しみにしているとのことでした。第13期卒業生はもとより、近くに立ち寄られた出郷者の方の思い出にもなる桜として親しまれることを願っています。

道川信経(大江)さんからの情報提供でしたが、出郷者の方が都会で取り組んでおられる明るい話題の情報提供をお待ちしております。



1年後

お知らせ

●出郷者の皆様へ

空家にされている方の庭や墓の草取り等をしていただく方を斡旋しています。

また、出郷者の方で帰省された方は、ボイラーの水抜きを行ってからの帰られることをお勧めします。

詳しくは、役場広報係(☎〇八五一四―八―三二二)までご連絡ください。



広報郵送料のお礼

金一封をいただきました。ありがとうございます。(敬称略)

- 山田 敏明 (神戸市)
- 八代 珠美 (米子市)
- 吉野 静江 (東大阪市)
- 大前 波子 (境港市)
- 濱 和正 (神戸市)
- 松野 保利 (長崎県)
- 清水 清 (神戸市)
- 前濱 誠一 (東大阪市)
- 三角 健二 (横濱市)
- 道畑美千代 (大阪府)
- 田原 康雄 (守口市)
- 坂本 力 (横濱市)
- 道川 常雄 (境港市)
- 昭和二十年知夫小学校 卒業生会
- ふるさと知夫寄附金
- 竹川敏徳 小松美幸
- 小川公明 松野保利

●戸籍請求について

五月から、戸籍騰・抄本を交付請求する際には、運転免許証等による本人確認を実施しています。また、請求できる範囲が、原則戸籍に記載されている方、配偶者、直系親族(父母、子、孫等)となりました。上記以外の方からの請求には委任状が必要となりますので、遠方からの請求には特にご注意ください。詳しくは戸籍係または、村のホームページをご覧ください。

編集後記

こつつん こつつん
ぶたれる土は
よいはたけになって
よい麦生むよ。
朝からばんまで ふまれる土は
よいみちになって 車を通すよ。
ぶたれぬ土は ふまれぬ土は
いらぬ土か。
いいええそれは 名のない草の
おやどをするよ。
金子みすゞ 「土より」
盆踊りの太鼓の音、はやしの
声、心地好い海風に抱かれ今年
もふるさとの夏が過ぎていきま
した。来年も皆様まめで会いま
しょう。(山本)

直通電話〇八五一四―八―九〇―三
E-mail: chisen@chibu.jp

村の人口

- ▶人口：678人
男：324人
女：354人
- ▶世帯数：363世帯
- ▶65歳以上人口比率
43.95%
(H20.9.1現在)

平成17年10月1日
国勢調査 725人



夜空を彩る
1,500発の花火



まめでな〜！



またもどって
こいよー！



夏の思い出

花火大会、盆踊り、海水浴と今年もお盆にはたくさんの方が帰られふるさとの夏を乐しまれたことと思います。

来年もふるさとでのお盆を楽しんでいただけるようお待ちしております。



友達との別れの飛び込み



こどもみこし



よーほいやなー!!



は〜、やーと、せー！



白浪五人男 (中学男子)
加藤勇輝・川本息生
小新好輝・安藤 稜
木村昌也

さ〜さ、ちよいと、
やーりーましようや！

浦安の舞 (中学女子) 田上 藍・江川美帆・口村詩乃・山田真奈

島根県名水百選「河井お地蔵さん」の美味しい水



ご先祖様をお見送りして

